

修理見積書

記載例

見積金額（総工事費） 1,870,000 円 - (消費税込)

流山市被災住宅修繕緊急支援事業補助金申請関係

補助対象工事費

(C)

1,760,000 円 - (消費税込)

補助金額

(C) × 2/10

352,000 円 - (消費税込)

【上限50万円（千円未満切捨）】

補助対象工事費 × 20% = 補助金額となります。

別紙「災害救助法応急修理対象内外工事事例」を参照し、対象分を記入してください。

工事名称		金額 (消費税込)	うち「補助金」対象分 (消費税込)	備考
屋根・外壁等工事	① 屋根工事	600,000 円	600,000 円	屋根瓦修復工事
	② 外壁工事	300,000 円	300,000 円	外壁修復工事
	③ 柱・小屋組み・基礎・土台等	- 円	- 円	
	④ 屋根・外壁等工事の仮設工事	400,000 円	400,000 円	屋根工事の仮設
小計		1,300,000 円	A 1,300,000 円	
その他の住宅の部分の工事	⑤ 外部建具工事	200,000 円	200,000 円	浸水箇所の修復
	⑥ 天井工事	40,000 円	40,000 円	浸水箇所の修復
	⑦ 内壁工事	20,000 円	20,000 円	浸水箇所の修復
	⑧ 床工事	40,000 円	40,000 円	浸水箇所の修復
	⑨ その他工事	100,000 円	- 円	エアコン取替
	⑩ その他の住宅の部分の工事の仮設工事	- 円	- 円	
小計		400,000 円	B 300,000 円	
小計		1,700,000 円	1,600,000 円	
諸経費		170,000 円	160,000 円	
合計		1,870,000 円	C 1,760,000 円	

備考にはこのように記入してください。

※上表の内訳を添付（※修理業者指定の様式で可。）してください。

C 補助対象工事費

上記のとおり見積書を提出します。（※修理業者記入）

令和 元年 1 2 月 1 日

業者さんが所定の内容を記入し、代表者印を押印してください。

住所 ○○建設株式会社

会社名 ○○建設株式会社

電話番号 04-●●●●-□□□□

代表者名 代表取締役 ○○ ○○

代表取締役

上記の見積書を確認しました。（※修理申込者／交付申請者記入）

令和 元年 1 2 月 1 日

業者さんから依頼主へ見積書の内容を説明したうえ、依頼主から記名・押印をもらってください。

住所 流山市平和台1-△-□

氏名 流山 太郎

流山

●屋根・外壁・柱・小屋組み・基礎・土台等の工事を行う場合は、この書類の提出が必要です。

【参考様式1】

耐震性等の向上に資する補修確認書

屋根工事を行う場合は、耐震性の向上等に資する以下の工事を行います。

(該当する項目の□にチェックを入れてください。)

従前より軽量の瓦屋材に取り替える。

従前より強固に屋根材を固定する。

その他 (記入してください)。

通常はどちらかの選択になります。

(野地板、小屋組等を補強する場合など。)

構造耐力上主要な部分の工事を行う場合は、安全の観点から耐震性を評価した上で以下の工事を行います。

(該当する項目の□にチェックを入れてください。)

屋根のみ工事の場合
チェックは不要です。

損傷等が見られる構造耐力上主要な部分 (壁、柱、土台、基礎、小屋組等) を修繕する。

釣り合いよく配置されていない構造耐力上主要な壁を筋交い等を用いて釣り合いよく配置する。

その他 (記入してください)。

(金物で補強する場合など。)

署名欄 (建築士または工事業者)

耐震性等の向上に資する事業として、上記にてチェックを入れた工事を実施することを、確認します。

会社名・代表者氏名を
記入し、代表者印を押
印してください。

〇〇建設株式会社

代表取締役

〇〇 〇〇

〇〇建設
株式会社
代表取締役